小学校

光村ポケット

英語 ABC

☑ 目的 場面 状況 の理解につながる！

言葉と心が離れないストーリーのもつ力

光村図書の英語教科書Here We Go!は、小学校・中学校ともに全単元にストーリーが設定されています。その魅力を編集委員の太田洋先生が語ります。



東京家政大学教授
光村図書小・中学校
『Here We Go!』編集委員
太田（おおた） 洋（ひろし） 先生

学習者のモチベーションになる

Here We Go! を使っている先生方からよく聞くのは、「子供たちが授業を待たずに未習の Unit のストーリー動画を見ている」というお話です。「ストーリーがおもしろい」「キャラクターが好き」といったことが学習者のモチベーションになり、同じ動画を何度も見たり、自ら進んで動画を見たりすることにつながります。



小学校 6 年 Unit 7 My Dream

詳細はこちら

「自分なら……」を考えるきっかけになる

小学校教科書で人気の将太（しょうた）は、行ってみたい国を尋ねられると、“I want to go to Italy.” と答えます。理由は、“I can eat a lot of pizza, spaghetti, tiramisu, and....” だから。食いしん坊なキャラクター性が見える回答です。個性豊かなキャラクターが登場することで、児童は親しみをもち、「自分ならこう答えたい」という気持ちが芽生えます。ぜひ、“How about you?” と質問してみてください。



小学校 6 年 Unit 6 I want to go to Italy.

詳細はこちら

言葉と心が離れない

中学校 2 年生の教科書で、スポーツの得意な Hajin が、Kota にバスケットボールを教える場面でのこと。うまくプレーができずに悩む Kota を、Hajin は、“No problem.” “But it’s all right.” と言って励まします。目的・場面・状況に合った、とても自然な発言です。生徒が共感しやすい場面設定によって言葉が自然と入り、言葉と心が離れない学習ができます。



中学校 2 年 Unit 2 Basketball Tournament

詳細はこちら

推測して聞く力が育つ

わからないところがあっても、ストーリーのアニメーションや実写ドラマを通して推測しながら聞く。これこそが、小・中学校で共通した有効な学習法です。小学校で、「キャラクターの性格などから推測して聞く」「わかるところから推測する、曖昧さに耐える」という力を身につけておくと、より多くの英語表現と出会う中学校での学習に役立ちます。



中学校 1 年
Unit 8 Getting Ready for the Party

詳細はこちら

光村図書

発行者 吉田直樹
発行所 光村図書出版株式会社
〒141-8675 東京都品川区上大崎2-19-9
電話:03-3493-2111(代表)
デザイン なるせ よぞら

光村図書ウェブサイト
光村図書

教授用資料 本資料は、一般社団法人教科書協会が定めた「教科書発行者行動規範」に則って作成したものです。